

中部圏広域地方計画協議会会長のコメント

- 本日、国土形成計画を構成する広域地方計画の一つとして、中部圏広域地方計画が策定されたことは、大変、意義深いことであると思います。
- 本計画は、国の様々な機関、地方公共団体、地元経済界などにより構成された中部圏広域地方計画協議会において議論を重ねるとともに、有識者の方々や市町村、及び広く国民の皆様から頂いたご意見を反映しながら本日の策定に至ったところあり、「ものづくりと環境貢献」で世界に貢献し、世界をリードしていくような「世界のまんなか」といえる圏域を形成していくとする、今後概ね10年の将来展望が描かれています。
- 昨今の世界同時不況により、輸出への依存度が高いものづくり産業を核として発展してきた中部圏においても経済、雇用状況等が厳しい状況におかれておりますが、こうした厳しい経済状況を乗り越え、中部圏の自立的発展を図っていくためにも、早急に本計画の下、圏域内外との交流・連携を推進し、中部圏の強みであるものづくり産業の基盤の強化を図るとともに、良好な環境の保全・環境との共生を目指した地域づくりの他、豊かで安全・安心な生活の実現に向け、圏域全体で取り組む必要があります。
- 今後は、本計画を意義あるものとするために、中部圏広域地方計画協議会の構成員を始めとした関係機関等が十分に連携を図りつつ、本計画に示された中部圏の将来像実現に向けた各種施策の展開・具体化を推進し、効果的かつ効率的に諸施策の効果の発現を図ることを期待いたします。